

第70回九州吹奏楽コンクール宮崎支部予選
第43回九州小学生バンドフェスティバル〔ステージ部門〕宮崎支部予選

第70回宮崎県吹奏楽コンクール
第43回宮崎県小学生バンドフェスティバル〔ステージ部門〕

代表者会会議

運営上の申し合わせ事項

※別冊資料にはさらに詳しく!!

会場到着 (①降車場所)

【演奏者をロータリーで降ろしてよい場合】

○バス

業者のバス

⇒ホールの駐車場を使用することはできない

学校や市町村所有のバス

⇒ホールの第3駐車場
(エンジンは切ること)

○大型楽器 (打楽器を含む) を載せた
自家用車

★必ず係の指示に従うこと★

※積んできた楽器もここで降ろす



会場到着 (①降車場所)



【演奏者を駐車場で降ろす場合】

○大型楽器以外の自家用車

※楽器を持って駐車場から歩いて
移動する

※大雨の場合は考慮する

⇒HPで確認

★必ず係の指示に従うこと★

会場到着 (②楽器積降場所)

『打楽器搬入車両進入許可証』を提示している車両のみ使用可

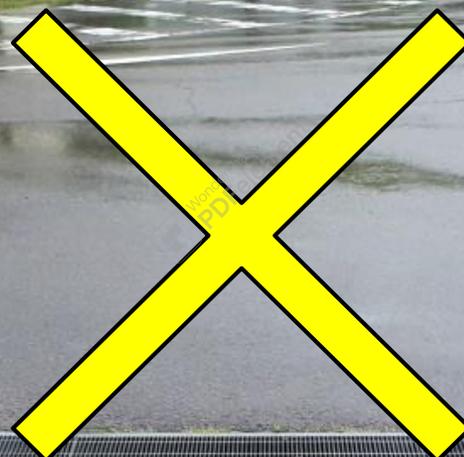


- 点字ブロック前、駐車禁止
点字ブロック上、作業禁止

【打楽器搬入口を使用する場合】

- 管楽器のみ、ここで降ろす。
※打楽器を奥に、管楽器は
手前に積んでおくとよい

★必ず係の指示に従うこと★



点字ブロック前
駐車禁止

会場到着 (③打楽器搬出入口)

※搬入時刻、出庫時刻、運転手の連絡先を記入すること。



小学生～必要枚数、
それ以外は最大5枚配付

- ここに入る車は「打楽器運搬車両進入許可証」を提示する。
- 打楽器担当は、**リボン着用後**、外を回り、ここで楽器を降ろし、組立等を行う。
※雨天時は館内を通過してよい
- 係の指示に従って、打楽器を降ろす。
- ここに入れるのはリボン着用者と打楽器運搬補助タグのある人のみ

会場到着 (④楽器車一時駐車場)



○ 駐車・移動は、係の指示に従って行う。

(受付前20分

～演奏終了後12分)

○ 運転手は、演奏終了後すぐに移動できるように待機しておく。

○ 保護者が運転する場合、舞台下手で演奏を聴くことができる。
(役員に申し出る チケット不要)

団体受付

【提出物するもの】

1. ステージ配置図
2. チケット、予約プログラム代金
3. 借用打楽器メンテナンス料(¥3,000)
4. ピアノ使用料(¥2,000)
5. 著作権使用料不足分(事前連絡あり)

【受け取るもの】

1. SKシート
2. プログラム(予約数+1)
3. 登録者用リボン ※登録者数+2、それ以上必要な場合は事前に申請
4. 打楽器補助タグ ※事前に申請があった数
5. 表彰状 ※表彰式に参加しない団体のみ

ステージ配置図(管楽器例)

第69回宮崎県吹奏楽コンクール第42回宮崎県小学生バンドフェスティバルステージパフォーマンス部門
ステージ配置図

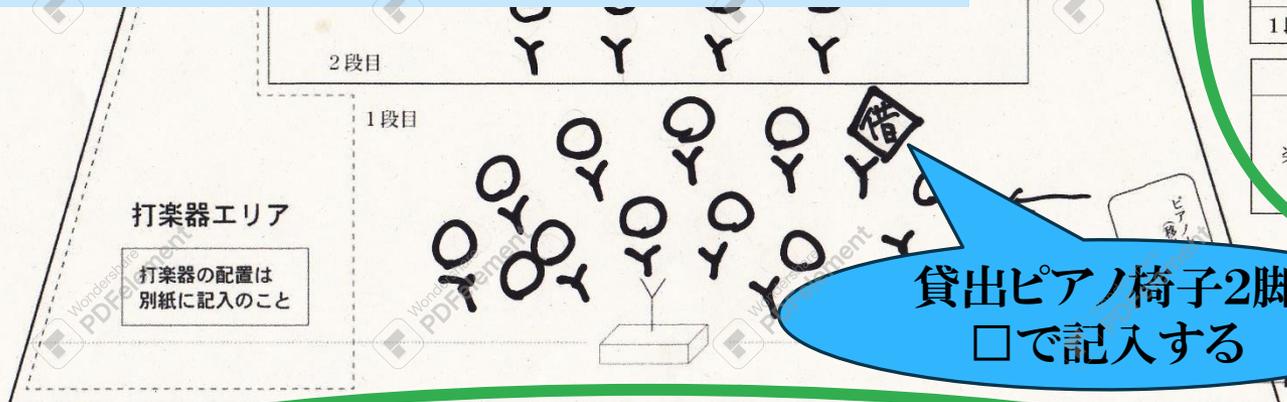
部門	中学生の部	出演順	5	団体名	宮崎市立東大宮中学校
----	-------	-----	---	-----	------------

記入漏れ、ミスがない
よう正確に記入!

ピアノの使用	<input checked="" type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無
ピアノの蓋	全開・ <input checked="" type="radio"/> 半開

管楽器奏者用	
	椅子 譜面台
3段目	5脚 5本
2段目	4脚 4本
1段目	13脚 12本

オフステージ	
有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
楽器 ()	
上手・下手	



※打楽器は下手側とします。ピアノは上手側とします。
※コンクール当日受付に1部提出してください。
※小編成の団体で、打楽器を中央に寄せたい場合は、この配置図に記入し、2部提出してください。

Y…譜面台 O…椅子 持…持ち込みピアノ椅子 借…借りるピアノ椅子

ステージ配置図(打楽器例)

☆記入漏れ・ミスがないよう正確に記入

☆楽器名、譜面台を記入

打楽器	
一段目	脚
0	6

- 電源
- 鍵盤楽器
- クラッシュシンバル
- サスペンドシンバル
- スネアドラム
- バスドラム
- チャイム
- 譜面台
- 椅子
- 持ちこピアノ
- ティン



電源の使用	有・無
持込ティンパニ	有・無

リア

※ホールの譜面台はスティックや小物置きとして使用できません。
※コンクール当日受付に1部提出してください。
※借用打楽器には丸をつけてください。

ステージ配置図(少人数例)

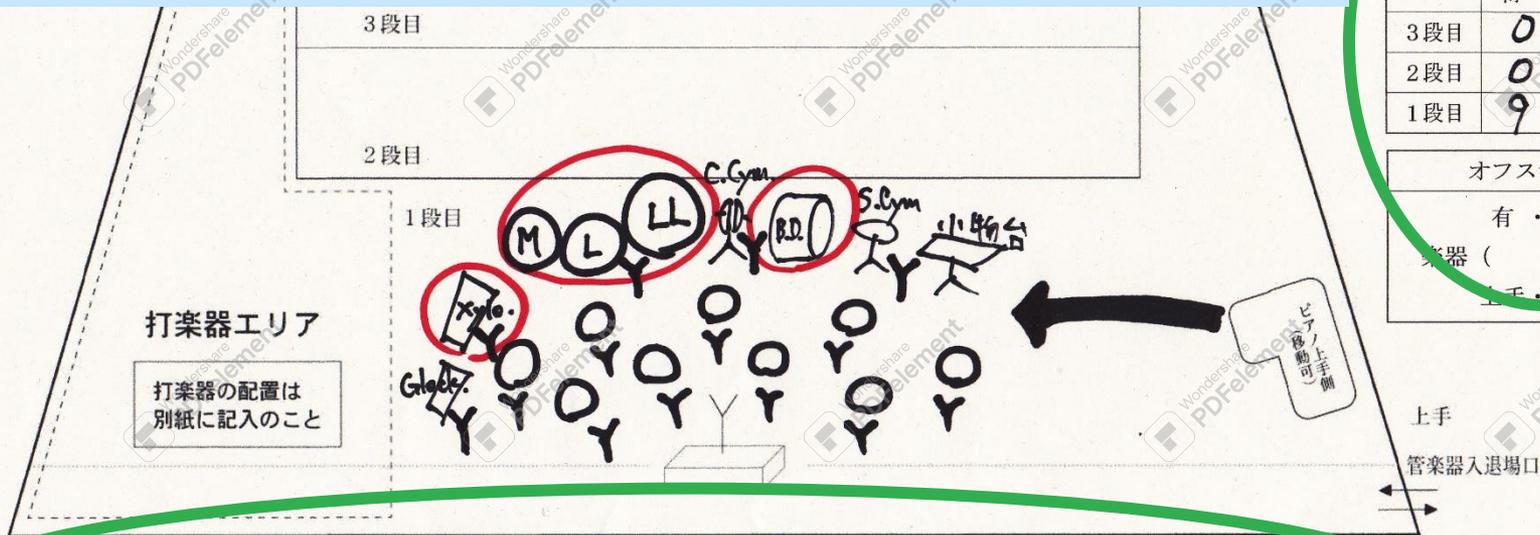
第 69 回宮崎県吹奏楽コンクール第 49 回宮崎県小学生バンドフェスティバルステージパフォーマンス部門

☆中央に寄せることができる
 ☆打楽器配置図を参考に記入
 ☆2部提出

ピアノの使用	<input checked="" type="radio"/> 有・無
ピアノの蓋	<input checked="" type="radio"/> 閉・半開

管楽器奏者用		
	椅子	譜面台
3段目	0脚	0本
2段目	0脚	0本
1段目	9脚	14本

オフステージ	
有・無	<input checked="" type="radio"/>
楽器()	
上手・下手	



※打楽器は下手側とします。ピアノは上手側とします。
 ※コンクール当日受付に1部提出してください。
 ※小編成の団体で、打楽器を中央に寄せたい場合は、この配置図に記入し、2部提出してください。

Y…譜面台 O…椅子 Y…持ち込みピアノ椅子 O…借りるピアノ椅子

団体受付

【提出物するもの】

1. ステージ配置図
2. チケット、予約プログラム代金
3. 借用打楽器メンテナンス料(¥3,000)
4. ピアノ使用料(¥2,000)
5. 著作権使用料不足分

【受け取るもの】

1. SKシート
2. プログラム(予約数+1)
3. 登録者用リボン ※登録者数+2、それ以上必要な場合は事前に申請
4. 打楽器補助タグ ※事前に申請があった数
5. 表彰状 ※表彰式に参加しない団体のみ

～お願い～

- ・釣銭のいらないよう準備
- ・小銭で支払いをしない

団体受付

【提出物するもの】

1. ステージ配置図
2. チケット、予約プログラム代金
3. 借用打楽器メンテナンス料(¥3,000)
4. ピアノ使用料(¥2,000)
5. 著作権使用料不足分(事前連絡あり)

【受け取るもの】

1. SKシート
2. プログラム(予約数+1)
3. 登録者用リボン ※登録者数+2、それ以上必要な場合は事前に申請
4. 打楽器補助タグ ※事前に申請があった数
5. 表彰状 ※表彰式に参加しない団体のみ

SKシート

7月23日(日) 高等学校A

16 宮崎県立佐土原高等学校

8:35

楽器置き場 練習室②(2階)

楽器置場(練習室②③)付近の階段は使用せずに、
会議室前を通って、正面玄関付近の階段を使用してください。

※打楽器(搬入口から)はステージ下手で待機 管楽器と別行動です。

楽器準備 ⇒ イベントホールへ移動

楽器置場(練習室②③)付近の階段は使用せずに、
会議室前を通って、正面玄関付近の階段を使用してください。

9:23

練習開始

水抜きは必ず吸水シート等を使用

☆☆時間厳守☆☆
誘導はありません。

手へ移動
下手待機

ステージ前方のオーケストラピット部分へ移動

→下手側前方 客席出入口から退場し、写真撮影会場へ

持ち込み打楽器奏者・補助者

打楽器を下手から搬出→搬入口へ

→仮積み込みし、写真撮影会場へ

写真撮影は8分間で終了

写真撮影後、楽器置き場へ移動 片付け

無言で!



楽器置場
使用可能時間

高A表彰式(前半)終了まで

推薦団体発表まで残る場合は4階へ移動

団体受付

【提出物するもの】

1. ステージ配置図
2. チケット、予約プログラム代金
3. 借用打楽器メンテナンス料(¥3,000)
4. ピアノ使用料(¥2,000)
5. 著作権使用料不足分(事前連絡あり)

【受け取るもの】

1. SKシート
2. プログラム(予約数+1)
3. 登録者用リボン ※登録者数+2、それ以上必要な場合は事前に申請
4. 打楽器補助タグ ※事前に申請があった数
5. 表彰状 ※表彰式に参加しない団体のみ

登録者用リボンについて

○登録者数+2(指揮者、顧問(副顧問)用)

⇒ それ以上必要な場合は事前申請が必要

○リボンは左肩につける

○登録者は、出演日は終日リボンで入場可

○リボンは表彰式前に回収し、まとめて受付へ

団体受付

【提出物するもの】

1. ステージ配置図
2. チケット、予約プログラム代金
3. 借用打楽器メンテナンス料(¥3,000)
4. ピアノ使用料(¥2,000)
5. 著作権使用料不足分(事前連絡あり)

【受け取るもの】

1. SKシート
2. プログラム(予約数+1)
3. 登録者用リボン ※登録者数+2、それ以上必要な場合は事前に申請
4. 打楽器補助タグ ※事前に申請があった数
5. 表彰状 ※表彰式に参加しない団体のみ

打楽器補助タグについて

- 小学生BF ⇒ 必要枚数 それ以外 ⇒ 5枚以内
- 必要枚数を事前に申請する
- 打楽器補助タグで練習室に入ることはいできない
- 打楽器補助タグでは客席に入場できない
- 演奏終了後、打楽器補助タグはまとめて受付へ

団体受付

【提出物するもの】

1. ステージ配置図
2. チケット、予約プログラム代金
3. 借用打楽器メンテナンス料(¥3,000)
4. ピアノ使用料(¥2,000)
5. 著作権使用料不足分(事前連絡あり)

【受け取るもの】

1. SKシート
2. プログラム(予約数+1)
3. 登録者用リボン ※登録者数+2、それ以上必要な場合は事前に申請
4. 打楽器補助タグ ※事前に申請があった数
5. 表彰状 ※表彰式に参加しない団体のみ

- 3. 登録者用リボン ※登録者数+2、それ以上必要な場合は事前に申請
- 4. 打楽器補助タグ ※事前に申請があった数
- 5. 表彰状 ※表彰式に参加しない団体のみ

第70回宮崎県吹奏楽コンクール 楽器置場利用、表彰式参加、追加リボンについての調査

FAX:(0985)29-8880 東大宮中学校 田中 龍史 行

事前調査へのご協力をお願いします
(別紙あり)

【送信者】

団体名 [] 演奏者数 [] 名

代表者 [] 連絡先 []

【調査内容】 ※ A、Bいずれかに○をつけてください。

① 表彰式の参加について

A 参加する

B 参加しない

② 追加リボンについて(登録者数+2以外に必要な数)

A 必要ではない

B 必要である【 】枚 (その理由:)

③ 打楽器補助タグについて(小学校:必要数 その他:5枚以内)

A 必要ではない

B 必要である【 】枚

楽器置場

(2階:会議室、練習室2・3、ホワイエ)



会議室



練習室

- ※リボン着用した人以外の入室はできない(小学生は要相談)
- ※音出しや声出しはしない
- ※搬出入口を使用しない打楽器はここで組み立てた後、下手に移動

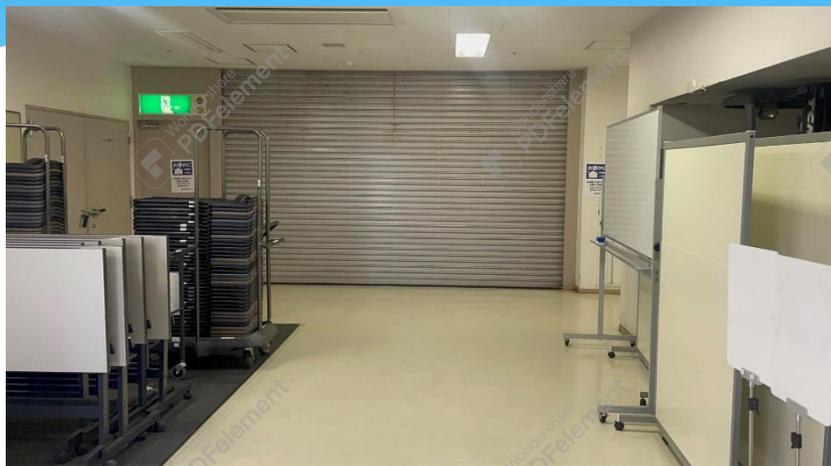
練習室（練習室B：イベントホール）

練習開始5分前には待っておく



- **リボン着用者以外は入室できない**
- 係の指示で音出し開始（声出しも同様）
- 譜面台なし
- 練習時は吸水シートを敷く
- 退室時、忘れ物がないか確認する。（チューナー等をまとめて入れる袋があるとよい）
- ピアノ、電源は使用できない
- **打楽器奏者は下手に待機**

練習室（練習室A：練習室1）



○ SKシートに従い移動
2列に整列し、静かに待機。

○ 移動・待機中、練習室入口付近では、混雑を避けるよう配慮する。

○ 靴を脱いで入室。**つま先を壁に向けて脱いでおくと履きやすい。**



舞台袖(上手:管楽器・コントラバス)



○ ホワイトボードに向かって、**演奏隊形**に並び、腰を下ろす。

○ セッティングの最終確認
(椅子・譜面台数、
ピアノ位置・蓋確認など)

○ 退場時の確認をする。



舞台袖(下手:打楽器・ハープ)



- 打楽器リーダーは、役員とセッティングの最終確認
- 吹奏楽連盟の打楽器は、役員・補助員が搬入・搬出(最終配置は演奏者が行う)
- 持込打楽器は、各団体が運搬・セッティング
 - ※一度で搬出入できるよう各団体に練習を！！
 - ⇒打楽器補助タグをつけた人や管楽器奏者が手伝う

演奏準備

○転換の時間は2分

【内訳】 前団体退場 30秒

入場セッティング 1分

転換1分30秒後にアナウンス開始

○椅子・譜面台は役員・補助員が出すので、演奏者はすぐに座って微調整をする。

○必要な楽器は吸水シートを敷く

演奏中

- ホールの譜面台や椅子を打楽器(マレット)置きに使用できない
- ひな壇に打楽器を置くことは出来ない(相談があって許可した場合を除く)
- 台(台車)に楽器をのせて演奏することは出来ない(小学生以外)
- 楽器やエンドピンがストッパー等を介さずに床に設置すること

演奏終了後（管・弦楽器）



① ステージ前階段（近い方）から退場する。

※打楽器搬出入口を利用しない打楽器奏者は、管楽器奏者と同じように退場する

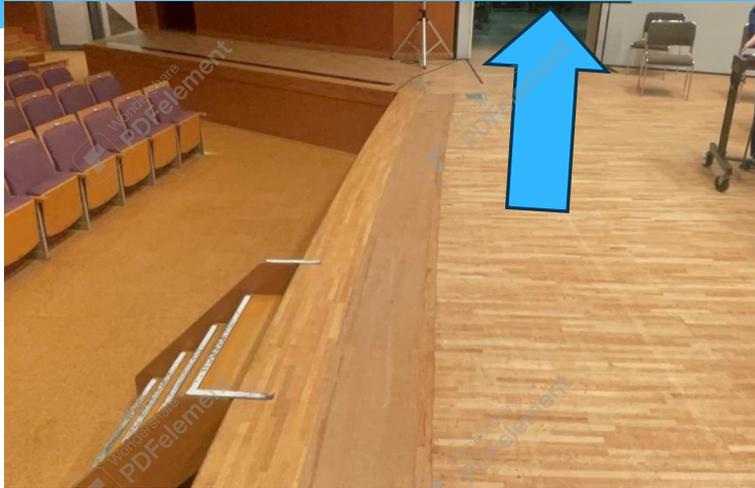


② 写真撮影は8分間

※業者以外の撮影は厳禁

③ 楽器置場に戻って楽器を片付ける。

演奏終了後（打楽器※搬出入口使用）



① 打楽器・ハープは、下手へ退場（楽器の搬出）。そのまま楽器車へ積み込む。（仮積み）

② 楽屋前廊下⇒事務所横廊下を通過して、写真撮影会場に移動する。（要確認）

③ 写真撮影後、楽器車に移動し、必要に応じて積直しを行う。

※打楽器運搬補助タグはまとめて受付へ返却



帰る時の楽器積み込み 等

楽器車(打楽器搬入進入許可書を提示した車)

⇒ 楽器を降ろした場所(資料A②)で積み込み可。

それ以外は、楽器も人も駐車場まで徒歩で移動する。(雨天時は考慮、係の指示に従う)

※表彰式までの楽器置場は4Fホワイエ(自己管理)

禁止事項（出演者）

①ホール到着後

- ・点字ブロック付近の駐車や作業

②団体受付

- ・小銭での支払い

③本番まで

- ・練習室でのピアノ・電源の使用
- ・練習室以外での音出しや声出し
- ・リボン、打楽器補助タグを着用していない人の帯同

禁止事項(出演者)

④ステージ

- ・ホールの譜面台や椅子を打楽器(マレット)置きに使うこと
- ・打楽器をひな壇に配置すること
- ・台(台車)に楽器をのせて演奏すること(小学生以外)

⑤写真撮影

- ・業者以外が写真を撮影すること

⑥演奏終了後

- ・大型楽器を客席に持っていくこと
- ・入り口付近やロビーに長時間集まること

場内外のマナー等についてのお願い

エ ホール内での携帯・スマホ・タブレット・ビデオカメラ等の使用は厳禁

オ ロビー、ホワイエ、正面玄関付近と外階段での写真撮影、出待ちは**禁止**（立ち止まっでの集団・グループ撮影）

ク 弁当等の受渡しは、各団体の責任で行う
（受渡場所で業者を待つ、役員・ホールスタッフは対応しません）

サ 未就学児は客席に入れない（親子室は自団体のみ）

マナー徹底のため保護者等への 文書を必ず配付してください。

令和7年6月17日

出場団体
保護者 各位

宮崎県吹奏楽連盟
理事長 櫻井和也

第70回宮崎県吹奏楽コンクール、

第43回宮崎県小学生バンドフェスティバル[ステージ部門]について(お願い)

本連盟の活動につきましては、日頃から御理解、御協力いただき感謝申し上げます。
7月19日(土)より宮崎市民文化ホールにて開催される第70回宮崎県吹奏楽コンクール、第43回宮崎県小学生バンドフェスティバル[ステージ部門]におきまして、円滑で安心安全な運営と適正な審査を行うために、下記の通りご協力いただきますようよろしくお願い致します。

記

1 チケットおよびプログラムについて

項目	内容
有効期限	チケット1枚につき、その日限り有効です。
当日券	販売します。 ただし客席の利用状況(満席)によっては販売を停止する場合もございます。
再入場	再入場を可とします。 ※再入場する場合、再入場券が必要です。再入場券が必要な方は、入場口の係員にお申し出ください。
プログラム	購入はできませんが、当日まとめ買いはしないで下さい。

2 入場について

- 鑑賞者の入場口は、1階です。※左側扉をお使いください
- コンクールですので、未就学児は客席に入れません。親子室をご利用ください。ただし、親子室は自団体のみの利用となります。

3 楽器運搬補助について

- 楽器置場、練習室に保護者は入れません。
- 小学生バンドフェスティバル[ステージ部門]においては、打楽器運搬補助タグを必要数分付します(事前の申請が必要です)。ただし、補助タグで客席に入ることはできません。

4 運営上、守っていただきたいこと

(1) 問い合わせに関すること

- 保護者や団員による問い合わせは、必ず団体の代表者へお問い合わせください。

(2) 場内に関すること

- 客席では、携帯電話等の電源はお切りください。
- コンクールですので、鑑賞中の会話は慎んでください。
- 演奏中(課題曲と自由曲の間の間も含む)の客席への入退場はお断りいたします。
- 客席での録音、動画撮影、写真撮影、携帯端末の操作・閲覧は、禁止します。発見した場合は、データの消去をしていただくこととなります。
- 演奏終了後の記念撮影ブースでの写真撮影は、業者以外禁止します。
- ロビー、ホワイエ、正面玄関付近と外階段での写真撮影、出待ちは禁止いたします。(立ち止まってるの集団・グループ撮影)
- 客席での食事(アメ、ガム、タブレット等も含む)は、できません。(水分補給は可)
- 荷物を置いての座席の確保はご遠慮ください。

(4) 場外に関すること

- 駐車場は数に限りがあります。できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- 駐車場は、第1・第2・第3駐車場をご利用ください。
- 会場敷地内の点字ブロック上には、トラック等の停車をしないようにお願いします。
- 時間に余裕をもってご来場ください。演奏開始に間に合わない場合でも、演奏中に客席内に入ることはできません。
- 会場周辺には住宅もありますので、会場敷地内では静かに過ごしてください。

応援に来られる他の関係者(親戚、お友達)の皆様方にも、上記の内容について周知徹底をしておいていただきますようお願いいたします。

打楽器に関すること

打楽器に関すること

【打楽器奏者の動き】

搬入口を使う場合	搬入口を使わない場合
①車（バス）を降る	①車（バス）を降る
②リボンを左肩につける	②リボンを左肩につける
③外を回って（雨天時は館内を通過して）搬入口に移動する	③管楽器奏者と一緒に楽器置き場に移動する
④係の指示に従って、楽器を降ろし組み立てる	④すぐに楽器を組み立て、下手に移動する ※練習室には行かない
⑤係の指示に従って、下手に待機する	⑤係の指示に従って、下手に待機する
⑥パートリーダーは楽器の配置を役員と確認する（配置図の把握）	⑥パートリーダーは楽器の配置を役員と確認する（配置図の把握）
⑦演奏する	⑦演奏する
⑧自分の学校の楽器のみを下手に引き、そのままトラックに積み込む（仮積み） ※ここで楽器の解体はしない ※マレットの忘れ物に注意	⑧楽器を持って、管楽器奏者と同じように階段を使いホールの外へ出る ※危険予防のため楽器はステージから客席にいる係に渡して降ろす
⑨写真撮影場所に移動する	⑨管楽器奏者と一緒に写真撮影場所に移動する
⑩トラックに行き、必要に応じて楽器の解体や再積み込みを行う ※別冊資料“資料Aの②”付近にトラックは待機	⑩楽器置き場で楽器を解体する

【楽器車について】

- ①別冊資料“資料Aの②”で管楽器を降ろす。
※トラックに積む場合、管楽器は手前、打楽器は奥に積んでおくことよい
※点字ブロック付近への駐車はできない（係の指示に従う）
- ②「打楽器搬入車両 進入許可証」を提示し“資料Aの④”へ移動、係員の指示で“資料Aの③”へ進み打楽器を降ろす。（受付20分前から進入可）
- ③楽器者の運転手は原則としてトラックから離れない（ステージ下手で聞くことは可能。“資料Aの③”の役員に申し出る。その際のチケットは不要）
- ④本番終了後、楽器を仮積みし、すぐに“資料Aの②”付近へ移動させ、係の指示に従って駐車する（演奏12分後までに移動する）
- ⑤必要に応じて“資料Aの②”付近で打楽器の解体・本積みをした後、必要に応じて管楽器を積み込んで移動する（係の指示に従う）

【打楽器のステージ搬出入について】

- ・打楽器補助タグを配付する（小学生～必要枚数 それ以外～5枚以内。事前に申請が必要）
- ・持込打楽器は各団体で搬出入をする。一度で搬出入が終わるよう、各団体で練習をしておくこと（打楽器補助タグをつけた人・管楽器奏者が手伝う）
- ・吹奏楽連盟借用打楽器は、役員・補助員が搬出入を行う。細かいセッティングは各団体で行うこと

